

第4章 市民部

生活課関係

1 消費者行政

(1) 一般的事項

ア 委員等の活動状況

名 称	回数	内 容	人員
消費生活市民会議	1	消費者行政に関する事項の報告及び審議	14

イ 消費者団体の育成

(ア) 消費者3団体の連絡・協調を図るため、市消費者団体連絡協議会を開催した。

(イ) 消費者3団体に補助金を交付し、活動援助を行った。

(2) 調査・啓発

ア 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に基づく立入検査

イ 啓発

(ア) 市内7か所で出前講座を実施した。

(イ) “広報かぬま”及び市ホームページに「消費生活センター通信」を掲載した。

(ウ) 高齢受給者説明会（月1回）にて啓発を実施した。

(エ) 啓発パンフレット「消費生活センター通信」を市内小・中学生（全学年）へ配布した。

(オ) 啓発チラシ「特殊詐欺・悪質商法にご用心」を作成し、広報かぬま同時配布物として全戸配布した。

(カ) 消費者啓発ボランティアによる独自の啓発活動（12回）及び連絡会議の開催

(キ) 消費者啓発ビデオの制作（啓発ボランティア出演）

(3) 消費者教育

ア 講演会・講座等の開催

名 称	回数	内 容	人員
出前講座	7	寸劇「還付金詐欺について」他 講話「悪質商法にご用心！～あの手この手の、だましのテクニック～」他	238

(4) 消費生活諸事業

名 称	実施月日	会 場	内 容	参加者
視察研修	9月12日	ガトーフェスタハラダ 赤城フーズ(株)	施設見学等	21名

(5) 消費生活センター

ア 消費生活相談

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
苦情	21	36	45	42	37	55	80	74	59	65	119	72	705
問合せ	4	8	3	7	7	3	1	4	3	5	5	3	53
計	25	44	48	49	44	58	81	78	62	70	124	75	758

イ 出前講座

実施日	対象	内容	参加者
5月17日	板荷小・中学校家庭教育学級	講話	18名
9月4日	南摩地区福祉活動推進協議会他	寸劇、講話	74名
9月9日	北押原コミュニティセンター	講話	46名
10月10日	ことぶきサロン	寸劇、講話	25名
2月13日	ことぶきサロン	寸劇、講話	23名
2月14日	板荷小学校	講話	27名
3月5日	ひまわり会	寸劇、講話	25名

2 市営墓地・斎場

(1) 一般市営墓地

市営墓地の許可区画状況

()内は公用で内数

墓 地 名	許可区画数 【29年度】	返還区画数 【29年度】	造 成 済 区 画 数	許 可 済 区 画 数	未 許 可 区 画 数
上野町墓地	2	1	214	214(1)	0
幸町墓地	4	2	485	484(1)	1
南上野町墓地	0	0	14	14(1)	0
西沢町墓地	0	0	50	50(1)	0
口栗野公園墓地	1	1	294	267	27
口栗野えん魔堂墓地	0	0	19	19	0
北半田下半田墓地	0	0	6	6	0
計	7	4	1,082	1,054(4)	28

(2) 見笹霊園

見笹霊園墓所の許可区画状況

()内は公用で内数

種別	許可区画数 【29年度】	返還区画数 【29年度】	造 成 済 区 画 数	許 可 済 区 画 数	未 許 可 区 画 数
第1種(4.5㎡)	32	3	1,114	1,024(1)	90
第2種(6.0㎡)	3	6	1,332	1,322	10
第3種(8.0㎡)	6	0	642	611	31
第4種(12.0㎡)	2	1	107	105	2
計	43	10	3,195	3,062(1)	133

(3) 斎場

火葬件数(取扱件数)

死			体						死 胎			合計 A+B
市 内		市 外	総 数			市内	市外	計B				
男	女	計	男	女	計A							
569	563	1132	33	13	46	602	576	1178	12	3	15	1193

3 生活相談

(1) 職員による相談（行政指導相談員）

市民の日常生活における悩みごと、困りごとなどプライベートなことについての相談に応じた。

種 別	件 数	処 理 区 分				割合 (%)
		解 決	指 導・参 考	他 の 機 関	不 能	
借地・貸地	0	0	0	0	0	0.0
借家・貸家	8	0	3	5	0	3.7
土地・家屋	13	0	9	4	0	5.9
交通事故	3	0	3	0	0	1.4
金銭貸借	11	1	6	4	0	5.0
親子・夫婦	19	0	17	2	0	8.7
相 続	53	5	37	11	0	24.2
相隣関係	21	1	12	8	0	9.6
戸籍手続	0	0	0	0	0	0.0
生活環境	9	0	3	6	0	4.1
そ の 他	82	5	47	29	1	37.4
計	219	12	137	69	1	100.0

(2) 専門機関による相談

専門機関（専門家）による、より高度な相談を行った。

相 談 名	相 談 員	相 談 日	時 間
法 律 相 談	弁 護 士	第1, 2, 3金曜日	午後1時30分～4時30分
登 記 相 談	司 法 書 士 土地家屋調査士	第 3 火 曜 日	午前10時～午後3時30分
交 通 事 故 相 談	県交通事故相談員	第 1 月 曜 日	午前10時～午後3時
行 政 相 談	行政相談委員	第 3 金 曜 日	午後1時30分～3時30分
人 権 相 談	人権擁護委員	第 2 木 曜 日	午前10時～午後3時

ア 専門相談別件数

相談名	件数	割合 (%)
法律相談	236	60.8
登記相談	54	13.9
交通事故相談	7	1.8
行政相談	89	23.0
人権相談	2	0.5
計	388	100.0

イ 法律相談の内容及び件数

相談内容	件数	割合 (%)
借地・貸地	8	3.4
借家・貸家	7	3.0
土地・家屋	25	10.6
交通事故	3	1.3
金銭貸借	27	11.4
親子・夫婦	42	17.8
相 続	65	27.5
相隣関係	12	5.1
戸籍手続	1	0.4
生活環境	1	0.4
その他	45	19.1
計	236	100.0

ウ 登記相談の内容及び件数

相談内容	件数	割合 (%)
相 続	30	55.5
登 記	7	13.0
表示登記	2	3.7
境界測量	7	13.0
その他	8	14.8
計	54	100.0

エ 交通事故相談の内容及び件数

区分	内 容	件数	割合 (%)
相談者	被害者側	7	100.0
	加害者側	0	0.0
事故の場所	市内	7	100.0
	県内	0	0.0
	その他	0	0.0
事故の内容	死亡	0	0.0
	重 傷	7	100.0
	軽 傷	0	0.0
	物 損	0	0.0
相内 談容	損害額の算定	4	57.1
	自賠償請求手続	0	0.0
	過失の程度	1	14.3
	示談の仕方	0	0.0
	後遺症の補償	1	14.3
	その他	1	14.3

オ 人権相談の内容及び件数

相談内容	件数	割合 (%)
親子・夫婦	1	50.0
相 続	0	0.0
相隣関係	0	0.0
その他	1	50.0
計	2	100.0

4 交通安全対策

(1) 交通安全対策

交通安全対策審議会

開催月日	場所	審議事項
10/30	市役所 (東館)	交通事故の発生状況報告(1月～9月) 平成29年度事業報告(上半期) 平成29年度事業計画(下半期)案
3/22	市役所 (東館)	交通事故の発生状況(1月～12月) 平成29年度事業報告 平成30年度事業計画(案)

(2) 交通指導の状況

区分	人員	活動の内容
交通指導員	42	小・中学生等の登校時保護誘導 交通安全運動の参加による交通安全の啓発 各種行事の参加者等の安全指導
交通安全教育指導員	1	交通安全教室開催により幼児、小中学生、高齢者等の 交通安全の趣旨徹底を図る 街頭活動により交通安全意識の高揚を図る

(3) 交通安全教室の開催

区分	回数	参加者数
幼児	22	1,562
小中学生	55	5,664
高校生	5	2,480
高齢者	57	1,874
地域職域等	64	3,325
計	203	14,905

(4) 交通安全運動

名称	期間	主な事業
春の交通安全 県民総ぐるみ運動	4/6 ～ 4/15	交通安全朝の街頭啓発 高齢者ナイトスクール 高齢者自転車安全教室 まちなかの街頭広報活動
秋の交通安全 県民総ぐるみ運動	9/21 ～ 9/30	交通安全朝の街頭啓発 ドライブレコーダーを使った安全運転教室 交通安全ゲートボール大会 高齢者自転車安全教室
年末の交通安全 県民総ぐるみ運動	12/11 ～ 12/31	交通安全朝の街頭啓発 市広報紙・HPによる周知

(5) 路線バス対策

ア リーバス等運行補助

バス路線の運行維持のため、13路線について補助を行った。

単位：千円

区分	No.	路線名	補助金額
リーバス	1	上久我線	8,619
	2	小来川森崎線	7,988
	3	運転免許センター線	9,829
	4	公設市場線・鹿沼南高校線	1,195
	5	南押原線	4,389
	6	古峰原線	26,050
	7	まちなか線(市内巡回線)	9,213
	8	南摩線	10,887
	9	口栗野線	12,527
	10	上粕尾山の神線	16,164
	11	入栗野上五月線	12,516
リーバス 小計			119,377
一般路線バス	1	荒針線	7,610
	2	楡木車庫線	1,319
一般路線バス 小計			8,929
合計			128,306

イ 予約バスの運行

予約バスの運行のため、4地域について補助を行った。

単位：千円

地区	補助金額
栗野地域(栗野・粕尾・永野・清洲)	35,236
板荷・菊沢	6,290
北押原・南押原・北大飼	11,859
松原等	7,845
計	61,230

(6) 交通事故発生状況

件数	死者	負傷者
166	7	189

(7) 高齢者運転免許自主返納支援事業実施状況

リーバス・予約バス無料乗車券を交付した。

8月1日より、有効期間を1年間から終身に拡大した。

期間	新規件数	備考
4月～7月	44	1年間の無料乗車券交付
8月～3月	298	終身無料乗車券交付
計	342	

※事業拡大による再申請は173件。